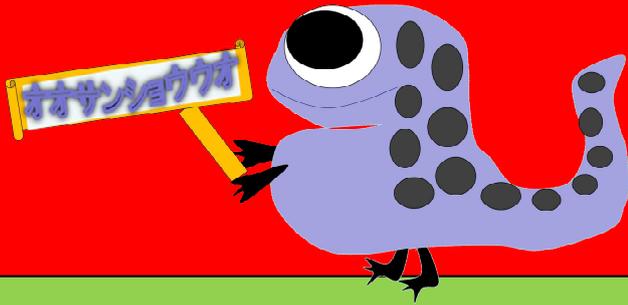


# 水ときらめき紀の川館に団体の来館者 がありました 流水調整課



H.25.9.30

平成25年9月26日に、紀の川大堰の水ときらめき紀の川館に、和歌山大学教育学部附属特別支援学校高校3年生の団体が見学に来られました。当事務所から流水調整課松下調整係長と吉川非常勤職員の2名が対応しました。参加者からは、紀の川大堰の必要性や役割について十分理解できたと喜んでいただけました。

## 団体見学概要

日時:平成25年9月26日(木)

9:40~10:40

会場:水ときらめき紀の川館

参加人数:4名(生徒3名、引率1名)

団体名:和歌山大学教育学部附属特別支援学校高  
校3年生

## 見学詳細

生徒達が、教育施設での見学予定を立案し、実行する授業がありました。その教育施設見学のひとつとして、水ときらめき紀の川館を見学されました。

先生が作ったお題「紀の川の水害がいくつ起こったか」をきらめき紀の川館1階の展示パネルから探していました。

その後、きらめきクイズを解きながら屋上まで見学し、最後に紀の川大堰をバックに記念撮影を行いました。

## 1.お題を解く



松下係長に水害について話を聞いている様子



きらめきクイズに三人で挑戦する様子

## 2.館内見学



1階で魚道カメラを見る様子



2階操作室に圧倒している様子



3階展望台から紀の川大堰を見る様子



3階展望台で紀の川大堰をバックに笑顔で記念撮影

### 質問

Q1.水ときらめき紀の川館はいつできましたか？

A1.平成15年

Q2.9/15の台風災害の時、ゲートをあげていましたか？

A2. 上げました。普段は、制水ゲートが降りていますが、出水の際、制水ゲートを上げ、下流に水を流します。

Q3操作室では、何人体制で堰の操作をしていますか？

A3.24時間の交代制で、基本一人です。

### 感想

・写真がたくさん展示されていて、分かりやすく、すごいと思った。

